

令和5年度 第2回総合教育会議

「ムトスぷらざ」における学習・交流・実践活動などの取組

*多様な価値観を持った人々の交流、学びから実践につながる創発活動の展開

○ムトスぷらざに飯田市民館やムトスまちづくり支援機能など様々な機能を配置し、高校生や若者が集しやすい地理的利点等を活かし、交流、学びから実践につながる創発活動を支援。

1 高校生講座

- ・飯田での地域学習を通じてふるさとへの理解を深め、カンボジアや東北の現地学習を通じて様々な取組を学び、振り返り学習を通じて自身や地域のあり方を考える高校生講座を、高校生の主体性や協働的な学習を大切にしながら年間を通じて実施。
- 学習を通じて自身や地域のあり方、人と人との関係性における自身の立ち位置や役割といった規範など、高校生の意識や価値観の変容につなげる。



2 ふらっと会議

- ・誰でも自由に参加できる対話の場「ふらっと会議」を毎月開催し、自身のやりたいこと、実現したいことなどを互いに持ち寄り、協働して取り組む自発的な活動を支援。
- 「ふらっとライブ」や「ムトスぷらざのクリスマス」など、参加者の想いが実現する創発活動につながる。

3 高校生等若者ワーキング

- ・創発コーディネーターマネージャーを中心に、高校生自身のやりたいこと、実現したいことを仲間と共有し実現する学習活動を支援。
- 共生協働推進課など関係者とつなげることで、高校生による「水引のブランディング」や「ビジネスプランコンテスト」など、具体的な取組へと展開。

*志縁型やテーマ型の活動、高校生や若者を対象にした学習や創発活動等、新しい形での事業展開